

微生物活用の  
土壤改良資材

**リサール酵産**

リサール酵産株式会社は微生物を活用する

土壤改良資材「カルス

NC-R」を製造し全

国に販売している。

カルスNC-Rは、

堆肥の材料となる生の有機物と一緒に直接圃場に施し、土中で堆肥化しながら微生物相を豊かにして、作物の生育に適した土壤環境を

山形県山形市でトマト栽培を営む佐藤伸治さんは、カルスNC-Rと生モミガラを組み合わせた土づくりで高糖度トマトを生産して

いる。7年前から、カルスNC-Rを使い始め1



カルスNC-R

400平方㍍のハウスに生モミガラ、稻ワラ、疏安、米ヌカと一緒に散布され、ロータリーですべてをすき込みおよそ1ヶ月後に定植を行う。トマトの味には特にこだわっており、基肥にはボウル肥料を使用し、できるだけ水を抑えた栽培方法で、収量は取れなくとも高糖度なトマトを作ることに力を入れている。

8) FAX 048 (66) 333-15。

8) 333-01。

0の12。

会社 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区富原町2の11

▼リサール酵産株式

カルスNC-Rを始めたからは、土づくりの効果で、「連作障害もなくセンチュウも見られない。トマトの生育も順調で糖度も上がってきてる」と話す。カルスNC-Rを散布され、ロータリードラムで都内に出荷できるよう品質向上を目指している。なお、詳しいお問い合わせ、資料請求は左記まで。

カルスNC-Rを使い始めたからは、土づくりの効果で、「連作障害もなくセンチュウも見られない。トマトの生育も順調で糖度も上がってきてる」と話す。カルスNC-Rを散布され、ロータリードラムで都内に出荷できるよう品質向上を目指している。なお、詳しいお問い合わせ、資料請求は左記まで。